

理由なき反抗 (Rebel Without a Cause)

観賞日 2022年8月8日 上映時間 111分

【概要】

制作 1955年 アメリカ

監督・原案 ニコラス・レイ

脚本 スチュワート・スターン、アーヴィング・シュルマン

音楽 レナード・レーゼンマン

撮影 アーネスト・ホーラー

出演 ジェームズ・ディーン (ジム・スターク) ナタリー・ウッド (ジュディ)

サル・ミネオ (プレイトー)

コリー・アレン (バズ)、エドワード・ブラッド (レイ)



【あらすじ】

深夜、高校生のジム・スタークは路上で泥酔していたところを補導され警察署に連行される。その晩、警察署には他にジュディとプレイトーという二人の若者が連行されていた。ジムは両親との間にわだかまりがあったが、少年課の警官レイに説得されて家に帰る。翌朝、学校に行くと昨晚のジュディとプレイトーが同じ学校の学生だとわかる。午後、ジムは不良連中に目を付けられ、ジュディの恋人でリーダー格のバズとナイフで決闘するが、勝負がつかずチキンレースで決着をつけることになる。夜、ジュディの合図でレースが開始されるが、ここでハプニングが起きる。バズが車から降りそこねて崖から転落死したのだ。両親には猛反対されたが、ジムは警察に行く決意をする。しかし、訪ねたレイがいにくパトロール中であり、仕方なくプレイトーから聞いていた隠れ家にジュディと共に行くことになる。そこに、プレイトーと不良3人が別々に現れて、動揺したプレイトーは一人を射殺してしまう。警官に包囲されたプレイトーを自首させようとしたジムであったが・・・。

ジェームズ・ディーンの魅力満載。青春映画の古典的名作。

【解説】

■ポイント

●1950年代アメリカ青年が愛したもの

- ・リー、リーバイスのジーンズ
- ・エルヴィス・プレスリーの音楽
- ・ジェームズ・ディーンファッション

●1日の出来事

ジムの泥酔からプレイトーの死亡まですべて1日の出来事

●受賞 (1956年第28回アカデミー賞)

3部門にノミネート (原案賞、助演男優賞:サル・ミネオ、助演女優賞:ナタリー・ウッド)

■見どころ

●J・ディーンファッション

有名になった、赤いマクレガーのジャケットとリーのジーンズ

●チキンレース

●グリフィス天文台

本作で使われた天文台は名所になり、その後たびたび映画に登場 (ラ・ラ・ランド等)